

令和8年度全国医師会共同利用施設
施設長検査健診管理者連絡協議会理事会
議事録

日 時：令和8年7月17日（金）17:00～17:20

場 所：ホテルニューオータニ 3階 ニ上の間

出席者：羽鳥則夫、小林正典、山田珠樹、田村慎一郎、丸岡康子、佐瀬勝也、
藤田祐介、牧子伸子、大野光江、神山清志、北堀浩也

欠席者：東野博、藤岡正浩、釘宮睦博

1 会長挨拶

今年度就任された伊勢崎佐波医師会会長 羽鳥則夫先生より挨拶があり、ご臨席賜りました各理事の方々へ感謝の意を述べられた。

2 自己紹介

出席した理事より自己紹介ならびに現状報告をしていただいた。

3 報告事項

（1）議案書の書面決議の報告

丸岡副会長より、大会前にお手元に配布いたしました議案書につきまして、書面決議を実施いたしました。

報告1・2、議事1・2のすべてについて、了承をいただきましたのでご報告申し上げます。

なお、今回お送りした議案書に添付していた予算書につきまして、誤った資料を掲載しておりました。

お手元の議案書には、3月に決議された予算書が掲載されております。

後ほど執り行います総会は、この議案書に基づき進行いたします。

今後はこのようなことがないように努めてまいります、との報告があった。

4 審議事項

丸岡副会長より全国医師会共同利用施設検査健診管理者会会則 第6条（1）の見直しについて提案あり、北堀理事より別紙をもとに、管理者会理事の定数が11名から15名となっていますが、各地区から理事を1名から2名に増員し現在20名になっています。会則を現状に合わせて11名から20名に変更したいと提案がなされた。当該提案について、出席された役員より満場一致で異議なく承認された。

- （1）丸岡副会長より全国医師会施設長検査健診管理者連絡協議会旅費規程第6条の見直しについて提案あり、北堀理事より別紙をもとに、コロナ以降はZoomによる会議開催の機会が増えていることが説明された。

これまで、会議費として 3,000 円を支給していたが、交通移動が発生しない Zoom 会議については、新たに 1,000 円の会議費を設ける提案がなされた。当該提案について、出席された役員より満場一致で異議なく承認された。

5 その他

【意見交換：経営状況および DX 対応について】

各施設より、経営状況や DX への取り組みについて報告があった。

まず、小林理事より、松本市医師会の健診センターにおける機器更新の課題について説明があった。高額機器の更新時期を迎えており、価格競争力の不足から外注化を検討し、令和 10 年度頃を目安に外部機関との提携を進めているとの報告があった。また、山田理事より、腸内フローラ検査やマイシグナル検査など、利益性の高い新規検査の導入を進めていることが説明された。

従来のドック件数が頭打ちとなる中、収益確保のため新規検査導入に舵を切っているとの意見が述べられた。

続いて、藤田理事より、共同事業の情報提供を目的とした新しい仕組みについて説明があり、共同利用募集の運用規定を作成したとの報告があった。

今後はこの規定に基づき運用を進めることが確認された。

その他にご意見等なく終了となった。